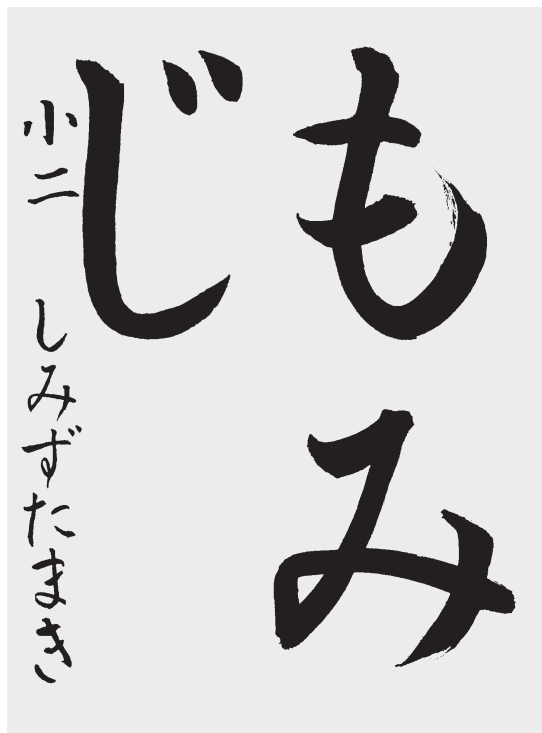


〔10月 7 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学 2 年 参 考 手 本



石 井 明 子 先 生

幼・小学 1 年 参 考 手 本



広 瀬 舟 雲 先 生



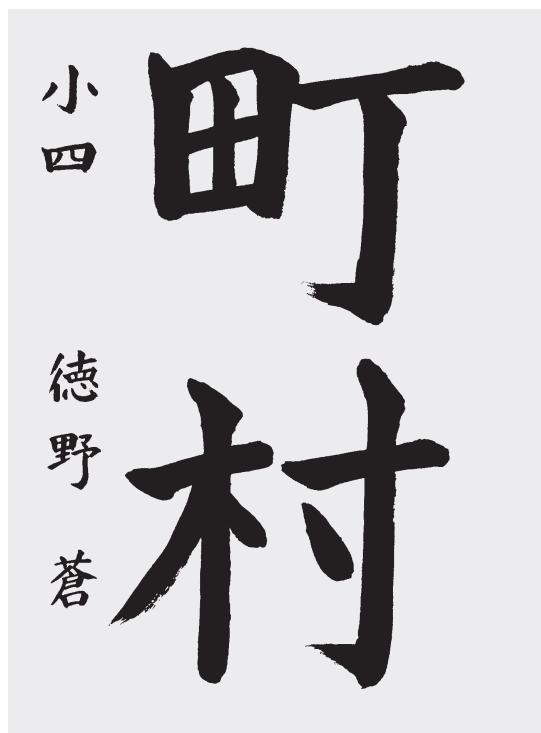
倉 林 紅 瑤 先 生



坂 本 素 雪 先 生

〔10月 7 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年 参 考 手 本



柳 橋 香 仙 先生



稲 垣 小 燕 先生

小学 3 年 参 考 手 本



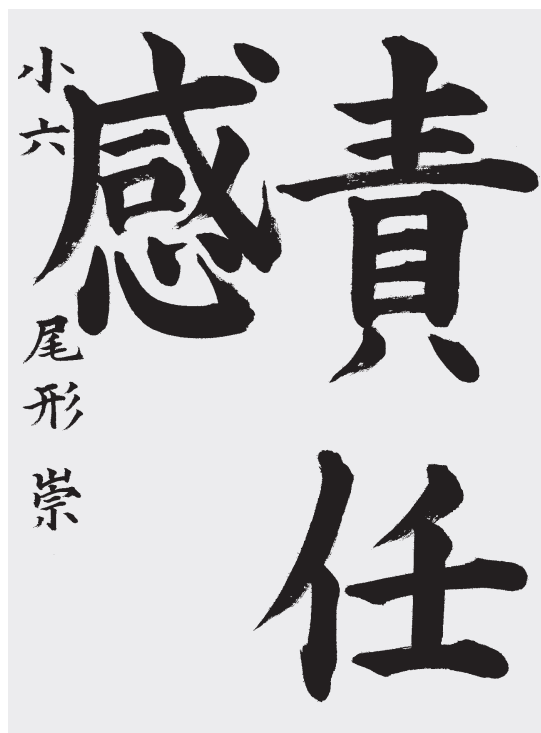
片 岡 豪 峰 先生



川 島 舟 錦 先生

〔10月 7 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年 参 考 手 本



尾 形 澄 神 先 生



小 池 蹊 舟 先 生

小学 5 年 参 考 手 本



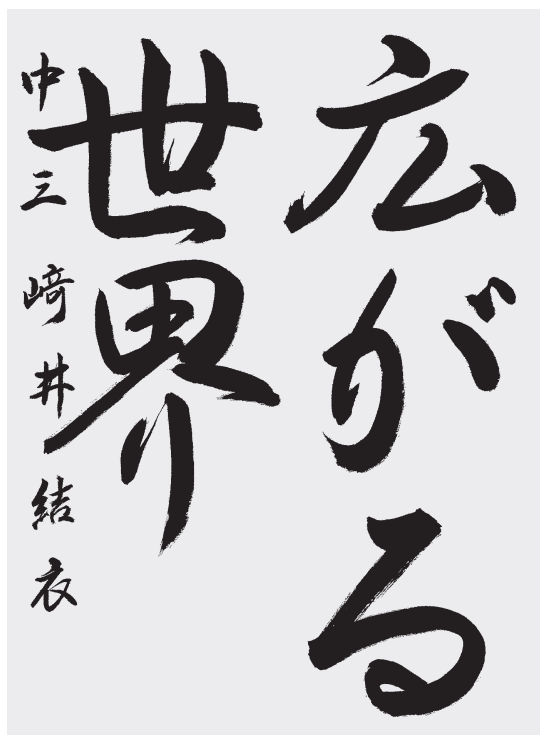
小 浜 大 明 先 生



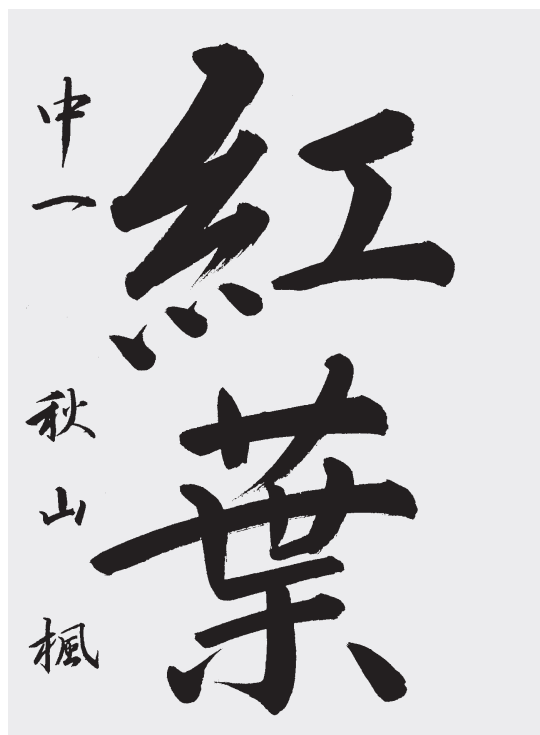
名 越 蒼 竹 先 生

〔10月 7 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

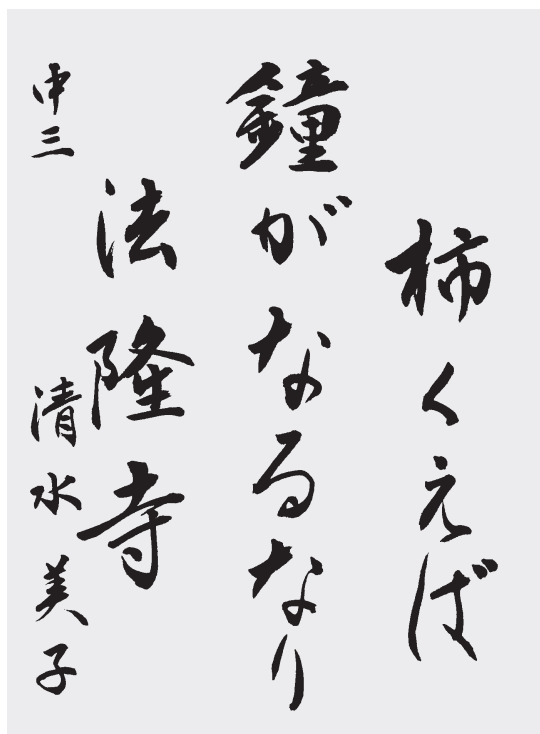
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



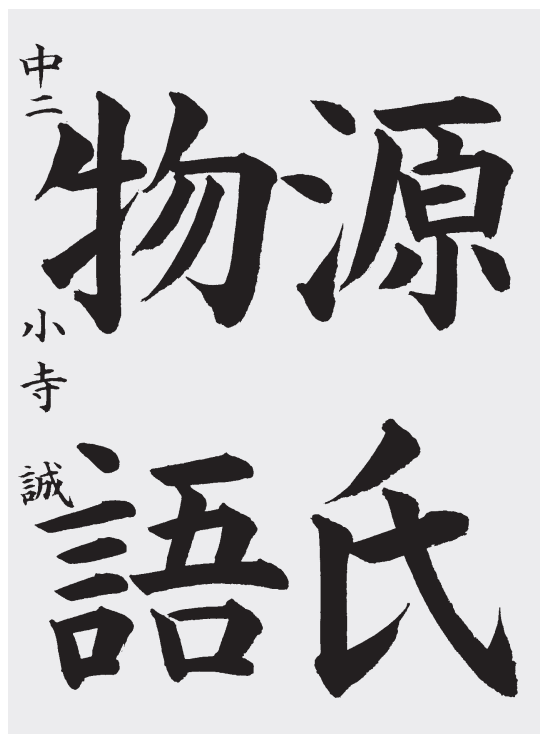
板 垣 洞 仙 先 生



種 谷 萬 城 先 生



辻 元 大 雲 先 生



小 竹 石 雲 先 生

毛筆参考手本解説(1)

1 年

中心
え

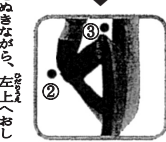
衣 ええ
あ よよ
武 むむ

中心
よ

武 むむ

次へつながら
気持ちで

中心
む



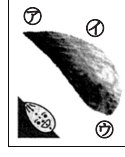
2 年

1
2
3
も

み

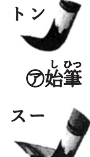
《げげん》

《点》



① ゆっくり筆を下ろす
② 筆圧を変えずに、右下に短く引く
③ 軽くおさえてから、左上に筆を上げる

美 みみ
え ええ



《ひつじゅん》



中心
月

同じ間かくで
下を
広げる

※字形はたて長に

3 年

中心
鳳

同じ間かくを
注意

中心
方

折れてから
内側に向かう

《ひつじゅん》
月見
目見
目見
目見

中心
虫

右上にはらう
右上に向かって、
少しづつ力を弱
めながらはらう。

《ひつじゅん》
一口中

「はね」のように
短くならないよ
うに気をつける。

《げげん》
か
か
か
か

4 年

中心
町

横画の中央で
浅く接する
あける

中心
村

左側を長く
止める
する

中心
時

《許容》
はなす
接し方に注意

中心
計

十のたて画
は下を長く
のぼす
接し方

《筆順》
言言言言計

5 年

中心
願

等間隔に
一画めと
二画めの
接し方

中心
い

《字源》
以
以
以
以

中心
焼

《筆順》
少し内側へ

中心
夕

《筆順》
接する

中心
け

《字源》
計
計
計
計

《筆順》
少しアケル
ノクタ

毛筆参考手本解説(2)

6年

横画は等間隔に

責

〈筆順〉
一 十 主 青 青 責
最大幅に

任

〈筆順〉
ノ イ イ 仁 任 任
止める 長く

感

〈筆順〉
ノ 厂 后 咸 咸
止める 咸感

達

〈筆順〉
土 壺 幸 幸 達
〈許容〉
止め

人

〈筆順〉
ノ 人

の

〈字源〉
乃 の の

技

〈筆順〉
一 十 十 十 抄 技
〈許容〉
支 支 止め
接する

中学

源

○アケル
「許容の形」

氏

〈許容〉
はなす
方向
止め

物

少しはねる
「許容の形」

語

〈許容〉
方向
止め

やさしい行書

紅葉

糸 ↓ 糸
サ ↓ サ
① ② ③
① ② ③

広がる

木 ↓ 木
つなげる
気持ちで

テ

止めがはねに
なることがある
払いがはねになることがある

※源氏物語

平安時代中期に成立
した日本の長編物語

柿くえば

鐘がなるなり

法隆寺

柿くえば

鐘がなるなり

法隆寺

〈作者〉
正岡子規

〈現代語訳〉
法隆寺に立ち寄った後、茶店
で一服して柿を食べると、途
端に法隆寺の鐘が鳴り、その
響きに秋を感じた。

〈季語〉
柿…秋

※ポイント

①漢字より平仮名をやや小さく。

②行頭に高低の変化をつけた
り、行間に変化をつけたり
して書いてもよい。

③筆はどの大きさでもかま
いません。工夫してみてください。

ひらがなの字源

(347)

り	る	な	が	ば	え	く	源字	字形
利	留	奈	加	波	衣	久	源字	字形
あり	る	な	か	は	え	く		

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔10月 7 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

幼・小 学 1 年

支 部 名			
	る		
	の	ぼ	
段 ・ 級	を	く	
	ま	は	
学 年	っ		
	て		
名 前	いた。	手紙	
		が	
		来	

支 部 名			
	ほ		
	ん	と	
だん・きゅう	を	し	
	よ	よ	
がくねん	も		
	う。	か	
なまえ		ん	
		で	

「来」の書き方
中心
左右のはらいをのびやかに
つりあいよく。

「紙」の書き方
「へん」小
「つくり」大

紙
はらう
まげすぎない
長さとかくどにちゅうい
長くはねる

「手紙」の書き方
中心
すこしそる（中心にあとる）
はねのほうこう

「紙」の字形をただしく書きましょう。

「よ」の書き方
2
1
下にさがらない
むすびのかたちにならう

「を」の書き方
とめ
とめ
とめ
上につけるつもりで
下につけるつもりで

「ほ」の書き方
とめ
右へつづけるつもりでかく
右へつづけるつもりでかく

「としょかん」
かたちをよくみて、ていねいにかきましょう。

硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

〔10月 7 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 4 年

小 学 3 年

支 部 名			
	館	上	待
	の	野	ち
段・級	入	駅	合
	り	で	わ
学 年	口	は	せ
	で	な	場
名 前	す。	く、	所
			は
		博	
		物	

支 部 名			
	い	家	
	を	を	
段・級	歩	出	
	き	て	
学 年	ま		
	し		
名 前	た。		
		線	
		路	
		ぞ	

物

〈筆順〉
ノ ㇿ 牛 物 物

ななめ分間とはらいの方向に注意。

博

点の位置注意
十 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ 博

所

〈筆順〉
一 ㇿ 戸 所

『待ち合わせ』
筆順に気をつけて、字形をととのえましょう。

路

口
たてが出る

画の接し方に注意

線

はらう

家

※左はらいの方向に注意して
つりあいよく。

『線路』
とくに「家」の字形を正しく書きましょう。

中心から書いて中心にもどる

〔10月 7 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 6 年

小 学 5 年

支 部 名	独	し	
	登	い	エ
段・級	頂	道	ベ
	に	す	レ
学 年	い	じ	ス
名 前	ど	を	ト
	ん	選	の
	だ	び	最
	。		も
		単	険

支 部 名	れ	災	
	て	訓	ニ
段・級	い	練	ユ
	ま	の	ー
学 年	し	過	ス
名 前	た	程	番
	。	が	組
		特	で
		集	
		さ	防

登

独

険

『登頂』
漢字の外形を見て、正しく整えて書きましょう。

登 (はつがしら) の 〈筆順〉
ノ マ ア ヌ ヌ

独 (けものへん) の 〈筆順〉
二画目、大きくそる

〈筆順〉
フ 入 険 険

集

特

防

『防災訓練』
筆順にしたがって、正しく整えて書きましょう。

長く
〈筆順〉
イ イ イ 佳 集

〈筆順〉
点の位置に注意
フ イ ヌ 牡 特

〈筆順〉
フ 入 防 防

〔10月 7 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

中 学 生 (楷 書)

※書写用具は、えんぴつ、フェルトペン、ボールペン。筆ペンは不可。

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中一
名 前	堅田 岳

創造は過去と現在とを材料
としながら新しい未来を発明
する能力です。

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中一
名 前	堅田 岳

創造は過去と現在とを材料
としながら新しい未来を発明
する能力です。

新 明 能
去 現 材 料

・行書のワンポイントアドバイス
行書は楷書に比べて筆路（点画のつながり）が明確です。
今回は点画の連続を学びましょう。

能
はなす
月 払
方 向
止 め

創
ノ 倉 倉 倉 創
はなす
方 向
戸

〈筆順〉
△ 倉 倉 倉 能 能
△ 倉 倉 倉 創 創

〈許容〉
△ 倉 倉 倉 能 能
△ 倉 倉 倉 創 創

『創造』
漢字よりひらがなをすこし小さく書きましょう。

これからの作品締切日と課題

令和2年11月号～3年3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
古都奈良	答案	筆の里	風景	成功	月光	えがお	は	11月9日	11月
暮れ 人なしに秋の この道や行く	自然科学	立派な人	連合	家族	大切	ダム	すみ		
見聞を 広める	天守閣	飼育係	星ふる夜	仲間	広がり	つばさ	き	12月6日	12月
ころも うつなり	飛行機雲	喜びの声	成り立ち	わさび	安全	かもめ	ふゆ		
破竹の 勢い	剛健	私の決意	百人一首	生きる力	うし年	おせち	ね	1月7日	1月
ふじの たかねに	晴耕雨読	豊かな夢	理想	初春	自由	牛	もち		
美しい 梅林	観測	常識	栄光	発表	よろこび	ゆびわ	せ	2月7日	2月
ゆきは ふりつつ	横断歩道	世界旅行	文庫	点画	図工	ポスト	やま		
不断の 努力	古今集	希望の春	約束	お手伝い	花たん	きずな	む	3月8日	3月
菜の花や月 は東に日は 西に	平家納経	平和運動	周囲	美しい花	作文	ビデオ	てん		

11月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

は	じ
し	ど
っ	う
て	車
い	が
ま	、
す	

小2

本	お
を	話
作	を
り	よ
ま	ん
し	で
ょ	、
う	絵
。	

小3

味	同
の	じ
ち	発
が	音
う	で
言	も
葉	、
。	意

小4

研	真	具
究	な	体
発	ど	的
表	を	な
を	見	物
し	せ	や
ま	な	絵
し	が	、
た	ら	写
。		

小5

た	の	図
本	歴	書
を	史	館
読	に	で
み	つ	、
ま	い	二
し	て	十
た	書	世
。	か	紀
	れ	

小6

が	造	楽
増	す	し
え	と	い
ま	、	学
す	利	級
。	用	文
	す	庫
	る	に
	人	改

中学生

た	日
ら	本
名	古
人	来
い	の
え	楽
よ	器
う	に
	尺
	八
	が
	あ
	る
	。
	竹
	林

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第43回 Zoomによるオンライン授業・初級編②

新型コロナウイルス感染症の流行は、五月末にいったん収束していく気配を見せましたが、七・八月になると再び猛威を振るい始め、本稿を執筆している8月7日現在全国の一日の感染者数は最多の1588人、東京での感染者数462人、大阪255人、沖縄100人で、多くの都道府県で感染者数を更新しています。小・中・高校ではやっと遅くなった夏休みが始まったことや、しかも短くなったことなどが報道されています。しかし、二十代や無症状の感染者が急増とのことで、大学の方はかなり深刻で、本学では、前期に引き続き、後期の授業（9月下旬～2月迄）もオンラインで授業を行う方針となりました。一年生は入学したのに大学キャンパスへ一度も通学できない、そして先輩やクラスメイトたちと直接対面で談笑できない未曾有な環境で4か月が過ぎました。不自由ながらも前向きに努力する者と、機器の操作や環境になじめず勉強意識の低下が見られる者との差が徐々に出てきました。百年に一度といわれるこの感染症の退散まで一体どのくらいかかるのでしょうか。巷ではテレワーク（在宅勤務）が増加しています。感染者数の多い都内の書道教室では通塾途中でのコロナ感染を心配して休む者が増え、繁華街の出入の戻りとは異なる状態が続いています。郵送で対応という手段もありますが、このまま拡大していくと再び休塾もやむくなりオンライン対応も今後少しは考えていかななくてはならない時期に来ていると思います。

Zoomで授業をするにあたり前号では教える側が最低限必要なものとして、インターネットができる環境と「カメラが内蔵されたパソコン」があれば始められるというお話をしました。今回は、これに加えたい備品のお話をします。

① 小さなホワイトボードまたは画板（板状のもの）

よくテレビでコメンテーターがポイントとなる言葉を語り、視聴者にその漢字等を示す時、小さなホワイトボードにマーカーで書いています。書道のオンライン授業でもこの方法は使えますが、黒板と異なり、マーカーで書く時の上滑りするような感触がどうも苦手という人もおられます。半紙大より縦・横とも少し大きめの「画板（クリップボード）」（縦長の板状のものならOK）があると便利だと気付く、最初の頃使っていました。この画板にコピー用紙を10枚ぐらいクリップで挟み、太いエンピツ・太いフェルトペン・筆ペン等で必要な時に書いて、手で持ってカメラに向けていました。使用しているうちにこの板の寸法が重要な事が分かりました。机の上に画板の底辺をピタリとつけて立てて置いて、紙を挟んだ部分がカメラに対して丁度よく映せる高さのものと、手振れせず映せることが分かったからです。コピー用紙の大きさは画板の大きさにより使い易いもので可。私は半紙とほぼ同じ大きさのB4判を主に用いました。書いて映し終えたら日めくりカレンダーのようににくったり、外していけばいいのです。

② 大きなホワイトボード

教える側は、本がたくさん並べられた書斎の書棚を背景にする方が多いようで知的な感じが伝わってきます。またオシャレな書斎やリビングの窓・カーテン・壁だったりと、各々発信者の個性が感じられます。書道家だったら背景はとこだわる必要はありませんが、床の間や障子・襖・掛軸、拓本なども映っていていいなと考えます。私の場合、和室にパソコンを置いて大きなホワイトボードを設置してみました。（つづく）

今月のホープ



中三 沢下 阿矢加 (東葉支部)

のびやかな筆運びで、ていねいな気持をこめた作品です。名前も含め全体のバランスよく、まとまりがあります。

支部名	昌水	れは意味がない。	も、人の心に届かなければ	どんな立派な演説で
段・級	特待			
学年	六			
氏名	赤羽根莉子			

正確で整った字形は抜群の美しさです。懐大きく、点画が充実した安定作。名前も立派で堂々と書けました。



小四 天野 衣織 (福山塾支部)

多画でバランスのとりにくい文字を見事にまとめ、ふくよかでゆるぎのない筆運びが堂々として魅力的な作品です。

支部名	蓉花	を、すぐに移動しても	案内板の前の自転車
段・級	7		
学年	五		
氏名	牧岡叶采		

小五 牧岡 叶采 (蓉花支部)

マス一ぱい、力強く鮮やかな筆圧です。字形も美しく、生氣充ちて、一貫した呼吸でまとめている素晴らしい作品です。

第74回書道芸術院展併催

第72回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 令和3年2月5日（金）～2月11日（木・祝） 9：30～17：30
（入場は30分前まで）

ただし、2月11日は14：00まで（入場は30分前まで）

会 場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）
部 門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）※一人何点でも出品できます。
② 半切1/2部門（70cm×35cm）※一人3点まで出品できます。
（どちらの部門にも出品できます。）

作品締切・搬入 日 時 令和2年（2020年）10月26日（月）

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階
公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

半切1/2部門課題（自由課題も可・学年使用漢字で）

小1	う た	は し	小4	平 安	真 心	中1	星 座	感 動
小2	ゆ び	ま ち	小5	和 紙	幸 福	中2	勝 利	散 歩
小3	子 犬	文 明	小6	調 和	笑 顔	中3	将 来	景 観
中学生は楷書または行書								

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

・出品資格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

・作品寸法

- ・半紙額内自由
（ 額内寸 50 × 38 cm 以内 ）
（ タテ・ヨコ自由 ）

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- ・マクリのまま出品
（本院で一括表装依頼）

・出品料

- ・15,000 円
（1人1点、表装料・返送料含む）

・出品手続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ送付する。
- ・必要な方はご請求ください。

・出品締切

- ・令和2年10月26日（月）
（学生展作品と同じ）

- ・詳しくは別紙要項をご覧ください。

書道芸術学生版 秋季昇段級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 10月7日(水)

一、発表 10月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 つり(かいしよ)

〃 二年生 あき(かいしよ)

〃 三年生 大空(かいしよ)

〃 四年生 草花(かいしよ)

〃 五年生 合唱(かいしよ)

〃 六年生 見聞(かいしよ)

中学校一年生 純真(楷書か行書)

〃 二年生 応援(楷書か行書)

〃 三年生 環境(楷書か行書)

一、受験料 各部一点 五〇〇円

毛筆
硬筆 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書(かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人

が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学

年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ		
神田	書道	太郎
① 1013021200013 五段		
昇試 (10月7日締切)		
① 毛 筆	中 3	
神田	書道 太郎	
五段		
1013021200013		

○応募書類は9月下旬に11月号といっ

しよに、受験番号を記入した応募書

類と「昇段級試験用」バーコード出

品券を送付します。

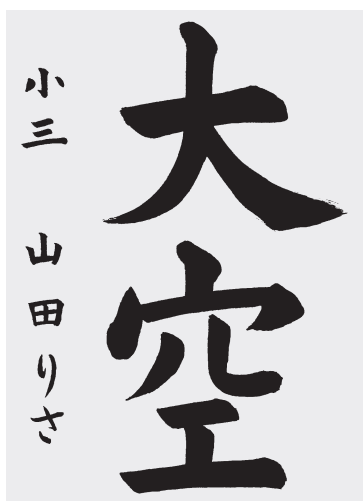
○左図のように記入して出品する。

作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	しよどつ	たろう
つ り		
○○○○		
↑ 1001		
団体番号		

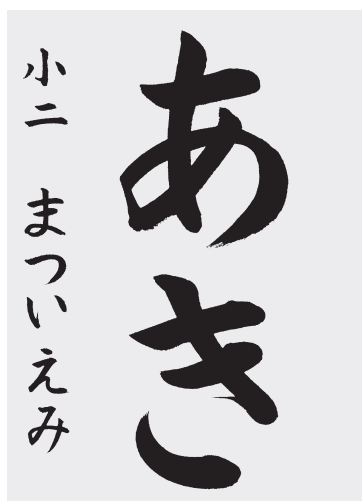
※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



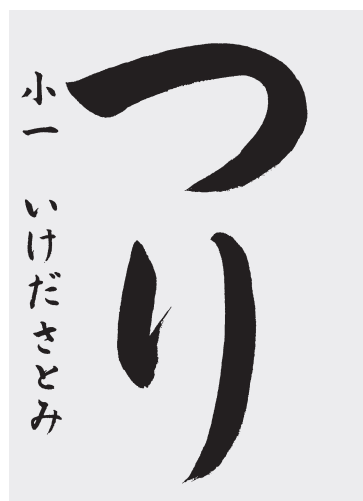
広瀬舟雲先生

小学 2 年



大平邑峰先生

小学 1 年



名越蒼竹先生

小学 6 年



名越蒼竹先生

小学 5 年



広瀬舟雲先生

小学 4 年



大平邑峰先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

楷
書

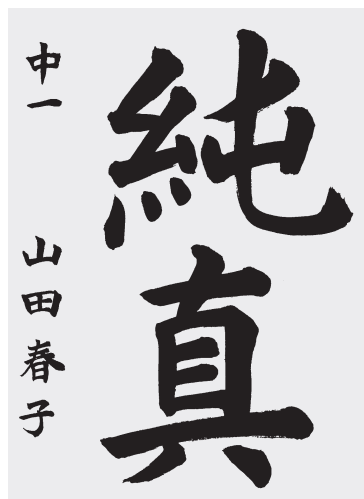


※はねるのは許容される書き方。
とめて書いても可。

小 竹 石 雲 先 生



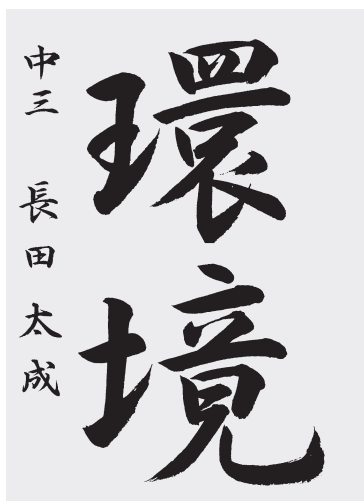
種 谷 萬 城 先 生



※「ハ」は許容される書き方。
「糸」で書いても可。

辻 元 大 雲 先 生

行
書



小 竹 石 雲 先 生



種 谷 萬 城 先 生



辻 元 大 雲 先 生

硬筆の部

一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。

一、「空欄」。「」も正しく書く。

一、課 題

小学 1 年

支 部 名			
	い		
	っ		な
だん・きゆう			
	ぽ ^o		が
かくねん			
一	ん		く
なまえ			
みね	み		ほ
ほの	ち		そ
か			い

小学 2 年

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
二									
名 前									
小山かん太									

小学 3 年

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
三									
名 前									
野木秋葉									

小学 4 年

支部名			
段・級			
学 年			
四			
名 前			
松丸永人	集まっ	には	ふれあ
	て来	たく	い祭
	まし	さん	りの
	た。	の	会
		人	場
		が	

一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。

支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。

一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※10月号の購読部数を超える受験はできません。

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	山中果子

庭の木々・芝生・垣根などが、
青い空や白い雲とともに、シャボン
玉の表に映りました。

支部名	
段・級	
学 年	六
名 前	竹内明加里

一番星が弱い光を放
ち、それが満天の星空
に変わるころ。

支部名	
段・級	
学 年	五
名 前	松本エリカ

富士山は、ふん火記
録のある活火山である
ことを知りました。

秋季昇段級試験
で硬筆の部を受験
される方は、
本院指定の用紙
(月例と同じ用紙)
を使用するか、も
しくは指定の用紙
をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。

ご注文は、専用
の払込取扱票にて
前納でお申込みく
ださい。

払込取扱票をお
持ちでない方は事
務所へご連絡くだ
さい。

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	山中果子

庭の木々・芝生・垣根などが、
青い空や白い雲とともに、シャボン
玉の表に映りました。

◎硬筆用紙は、学年別に 4 種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
② 2・3年生用 ④ 中 学 生 用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙 9 冊以下 (1 冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10 冊以上のご注文は、送料無料。

秋季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

幼・1年

は
やないみほ

すみ
小一 まつい えり

2年

おえが
小二 たなか けん

ダム
小二 いしづろ しすい

3年

月光
小三 長田 まこ

大切
小三 石井 なるは

4年

成功
小四 高橋 美代子

家族
小四 名古屋 可奈

5年

風景
小五 小川 苑子

連合
小五 岸 美里

6年

筆の
里
小六 古川 道男

立派
小六 山田 史郎

中学

答案
中一 三森 理司

自然科学
中 森 良

古都
奈良都
中二 佐藤 あこ

この道や
行く人なしに
秋の暮れ
中三 片岡 久代

編集余録

○猛暑日が続いています。

皆さん、いかがお過ごしですか？

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う臨時
休校の影響で夏休み期間も例年とは異なっ
ているようです。日本一短い夏休みは9日
間とのこと。いろいろな制約の中でも皆さん

は楽しい夏休みを過ごされたことと思います。

暑い中、感染症予防対策のマスクは大変で
すね。周りの状況を見ながらマスクを外し
たり熱中症にならないように水分を取って
体調の変化に気を付けてください。

○競争の出品点数も増えてきました。書道
教室の先生方は密にならないように配慮し
ながら皆さんの指導を続けてくださっていま
す。大変な中、ありがとうございます。

○秋の昇段級試験の締め切りは10月7日
（水）・全国学生書道展の締め切りは10月26日
（月）になります。力作をお待ちしておりま
す。よろしく願いいたします。（菜扇）